

2019 年度

全国学力・学習状況調査についての結果報告と課題等について

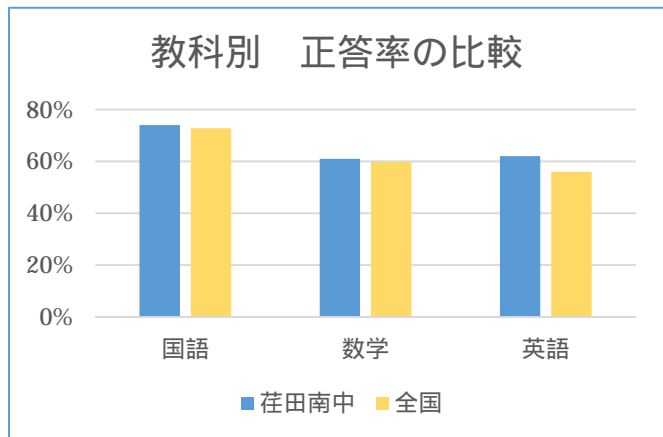
4月に3年生を対象に行われた全国学力学習状況調査の結果についてお知らせします。調査結果を活用し、学習指導に取り組んで参ります。次に、教科別の分析を掲載します。

【国語】

「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の4観点において、全体的に全国平均とほぼ同じという結果になった。観点ごとにみると、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」や「言語についての知識・理解・技能」において、全国平均を上回っており、漢字や文法等の学習の成果がみられた。

一方で、「話すこと・聞くこと」の観点は、全国平均を下回っているため、スピーチや話し合い活動等の学習への支援を継続して行っていきたい。

なお、4つ観点別平均の中では、「書くこと」の点数が高かった。荏田南中として、「書くこと」の力をつけるために、多くの文章に触れること、ミニ作文、漢字・文法等の基礎的な学習に力を入れてきたことの表れであると考えられるため、引き続き「書くこと」の支援に力を入れていきたい。



【数学】

例年、活用を苦手とする生徒が多く、数学4観点の中でも「数学的な見方や考え方」観点の正答率が一番低い傾向にあるが、全国平均を2.5%上回っていた。引き続き、今後も日々の授業での取り組みの中で、数学を活用できる力を育み、生徒の主体的な取り組みを支援していきたい。

一方で、「資料の活用」に関する正答率と「数量や図形などに関する知識・理解」の項目が全国平均を下回っていた。「資料の活用」に関しては、授業中に多くの時間をかけられていない傾向にあるので、余裕がもてるように授業時間を確実に確保していきたい。

「数学的な技能」においての点数が高かった。各教科担任で教材研究を入念に行い、一人ひとりの能力に応じた問題を解かせている成果が表れたと考えられるため、個に応じた指導を引き続き継続していきたい。

【英語】

全体としては、全国の平均正答率より6%上回っている。領域別でも、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」に関しては全国に比べ4%~7%ほど高くなっている。

しかし、「まとまりのある文章を読んで、話のあらすじを理解することができる」や「文の中で適切に接続詞を用いることができる」など、出題の趣旨別に見ていくと、0.3%~3.3%ほど全国より低い。今後も、引き続き基礎的な学習に加え、ある程度の分量の英文を読ませ、概要や文脈をとらえさせる活動や支援を行っていきたい。

なお、3つの領域の中では、「書くこと」の平均正答率が低かった。荏田南中として、「書くこと」の力を伸ばすために、考えや気持ちを既習の知識を活用しながらまとまりのある英文で表現する機会を増やしていきたい。

全国学力・学習状況調査結果チャート

横浜市立荏田南中学校

・以下の集計値／グラフは、貴校の調査の結果を集計した値である。

※ただし、教科学力領域については、4月18日に調査を実施した生徒の結果を集計した値である。

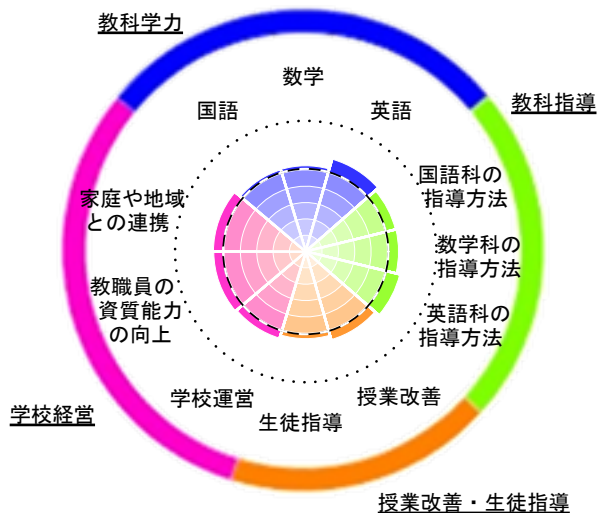
尚、4月18日に実施していない学校については、4月19日以降5月7日までに実施した生徒の結果を集計した値とする。

※チャートの詳細については、別添「調査結果に関する補足説明 全国学力・学習状況調査結果チャートについて」を参照のこと。

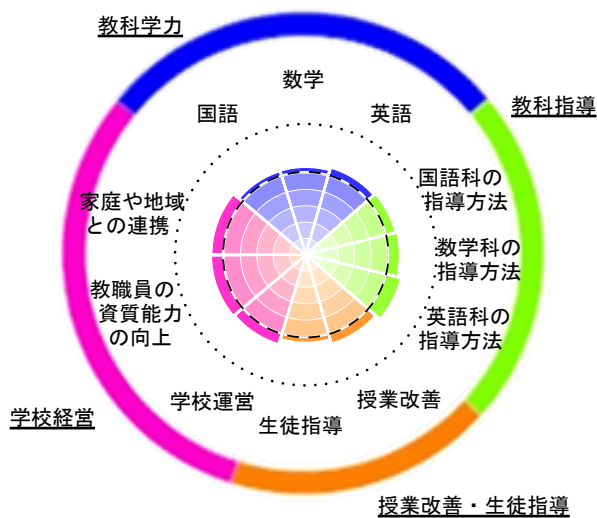
生徒数
238

[学校運営]

学校質問紙 (全国基準)

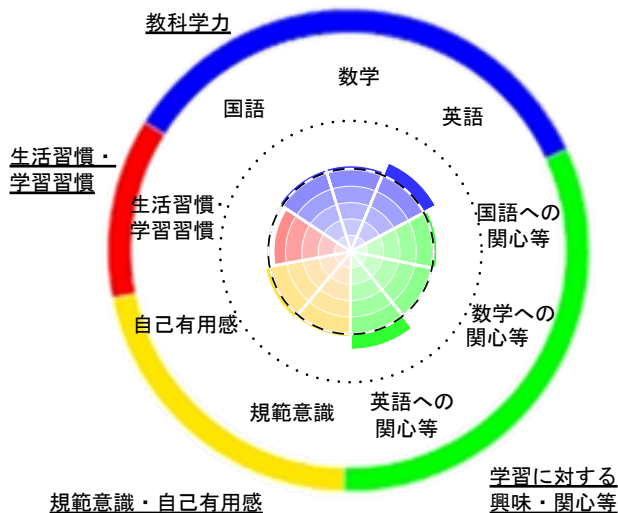


学校質問紙 (神奈川県基準)

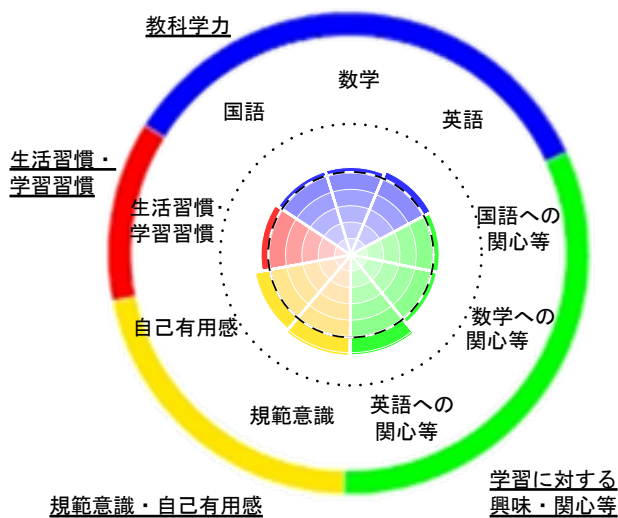


[児童生徒]

生徒質問紙 (全国基準)



生徒質問紙 (神奈川県基準)



<平成31年度調査の領域名と学校質問紙の質問番号の対応一覧表>

領域番号	領域名	中学校学校質問紙 対応領域・項目番号
I	教科学力	1 国語
		2 数学
		3 英語
II	教科指導	4 国語科の指導方法 (40)~(45)
		5 数学科の指導方法 (46)~(49)
		6 英語科の指導方法 (50)~(58)
III	授業改善・生徒指導	7 授業改善 (33) (37) (38)
		8 生徒指導 (9), (11)~(14)
IV	学校経営	9 学校運営 (15)~(21)
		10 教職員の資質能力の向上 (23)~(32)
		11 家庭や地域との連携 (68)~(72)

<平成31年度調査の領域名と生徒質問紙の質問番号の対応一覧表>

領域番号	領域名	中学校生徒質問紙 対応領域・項目番号
I	教科学力	1 国語
		2 数学
		3 英語
II	学習に対する興味・関心等	4 国語への関心等 (40)~(43)
		5 数学への関心等 (49)~(52)
		6 英語への関心等 (54)~(57)
III	規範意識・自己有用感	7 規範意識 (13) (15) (16)
		8 自己有用感 (5) (6) (8)
IV	生活習慣・学習習慣	9 生活習慣・学習習慣 (1)~(3), (17)